

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 4 区分

【発行日】平成27年2月5日 (2015.2.5)

【公表番号】特表2014-509432(P2014-509432A)

【公表日】平成26年4月17日 (2014.4.17)

【年通号数】公開・登録公報2014-019

【出願番号】特願2013-547521(P2013-547521)

【国際特許分類】

G 1 1 B 20/10 (2006.01)

H 0 4 N 5/93 (2006.01)

H 0 4 N 5/91 (2006.01)

H 0 4 N 5/765 (2006.01)

G 0 6 F 3/048 (2013.01)

G 1 1 B 27/34 (2006.01)

G 1 1 B 27/02 (2006.01)

G 1 1 B 27/10 (2006.01)

【 F I 】

G 1 1 B 20/10 E

H 0 4 N 5/93 Z

H 0 4 N 5/91 N

H 0 4 N 5/91 L

G 0 6 F 3/048 6 5 5 B

G 0 6 F 3/048 6 5 1 B

G 1 1 B 27/34 S

G 1 1 B 27/02 B

G 1 1 B 27/10 A

【手続補正書】

【提出日】平成26年12月11日 (2014.12.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 のコンテンツ・ソースからのコンテンツを示す第 1 のコンテンツ・ソース・ウィンドウと、提示デバイスに表示されるようにスケジューリングされた特定のコンテンツを示すタイムラインであって、前記第 1 のコンテンツ・ソースを前記提示デバイスでのプレゼンテーションの中に順序付けすることを可能にする前記タイムラインとを含む表示面を受信するステップと、

前記タイムライン中の前記特定のコンテンツの一部を維持しながら、前記第 1 のコンテンツ・ソースからのコンテンツを含むように前記タイムラインを修正するためのコマンド情報を決定するステップと、

前記表示面を修正するために前記コマンド情報をリモート・デバイスに供給するステップと、

を含む方法。

【請求項 2】

前記コマンド情報を符号化するステップをさらに含み、前記コマンド情報を供給するス

テップは、前記符号化されたコマンド情報を供給することを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記第 1 のコンテンツ・ソースからの前記コンテンツは、前記プレゼンテーションに適したフォーマットに比べて圧縮されたフォーマットで受信される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

携帯型デバイスが、前記受信するステップ、前記決定するステップ、および前記供給するステップを実行し、前記携帯型デバイスは、前記リモート・デバイスに依存して、前記表示面を修正し、かつ前記提示デバイスでの前記順序付けされたプレゼンテーションを生成する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記表示面を修正するための前記コマンド情報が、前記プレゼンテーションを変更するためのコマンド情報を含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記表示面を修正するためのコマンド情報を決定するステップは、前記タイムラインを修正するためのコマンド情報を決定することを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

修正された表示面の符号化物を受信するステップをさらに含み、前記修正された表示面は、前記供給されたコマンド情報に基づいて前記リモート・デバイスによって修正されている、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

前記コマンド情報は、前記表示面を修正するためのジェスチャの指標を含み、かつ前記ジェスチャの座標を示す座標情報を含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

前記ジェスチャの前記座標は、前記ジェスチャの接触点を示し、

前記コマンド情報は、前記ジェスチャの動作方向、前記ジェスチャの動作速度、および前記ジェスチャの接触時間をさらに含む、請求項 8 に記載の方法。

【請求項 10】

コマンド情報を決定するステップは、ユーザからコマンドを受信することに応答して実行される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 11】

前記表示面を受信するステップは、前記リモート・デバイスから前記コマンド情報を決定する前記ステップを実行するデバイスへの無線伝送媒体を介して前記表示面を受信することを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 12】

前記コマンド情報を供給するステップは、前記コマンド情報を決定する前記ステップを実行するデバイスから前記リモート・デバイスに無線伝送媒体を介して前記コマンド情報を伝送することを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 13】

請求項 1 から 12 に記載の前記方法のうちの 1 つまたは複数を実行するように構成された装置。

【請求項 14】

第 1 のコンテンツ・ソースからのコンテンツを示す第 1 のコンテンツ・ソース・ウィンドウと、提示デバイスに表示されるようにスケジューリングされた特定のコンテンツを示すタイムラインであって、前記第 1 のコンテンツ・ソースを前記提示デバイスでのプレゼンテーションの中に順序付けすることを可能にする前記タイムラインとを含む表示面を受信する手段と、

前記タイムライン中の前記特定のコンテンツの一部を維持しながら、前記第 1 のコンテンツ・ソースからのコンテンツを含むように前記タイムラインを修正するためのコマンド

情報を決定する手段と、

前記表示面を修正するために前記コマンドをリモート・デバイスに供給する手段と、
を含む、請求項 13 に記載の装置。

【請求項 15】

少なくとも、

第 1 のコンテンツ・ソースからのコンテンツを示す第 1 のコンテンツ・ソース・ウィンドウと、提示デバイスに表示されるようにスケジューリングされた特定のコンテンツを示すタイムラインであって、前記第 1 のコンテンツ・ソースを前記提示デバイスでのプレゼンテーションの中に順序付けすることを可能にする前記タイムラインとを含む、リモート・デバイスから受信された表示面にアクセスするステップと、

前記タイムライン中の前記特定のコンテンツの一部を維持しながら、前記第 1 のコンテンツ・ソースからのコンテンツを含むように前記タイムラインを修正するためのコマンド情報を決定するステップと、

前記表示面を修正するために前記リモート・デバイスに伝送するために前記コマンド情報を供給するステップとを、1 つまたは複数のプロセッサに集合的に実行させる命令を記憶した、プロセッサ可読媒体。